



令和7年度 杉戸町立泉小学校 学力向上プロジェクト

『協働して主体的に学び続ける児童の育成』

学級づくり・教室づくり

- ◇信頼関係づくり
「心の安心・安全」
「居がい・要がい」のある教室
- ◇凡事徹底（返事、時間を守る、清掃等）
- ◇学ぶ喜びのある学習集団
- ◇潤いのある教室環境
（子供の成長や授業の成果等）
- ◇心に響く道徳教育の充実
- ◇体験活動の充実

非認知能力の育成

- ◇最後までやりとげようとする力
（目標をたて取り組む・あきらめない）
- ◇社会性
（コミュニケーション力、思いやり）
- ◇意欲・やる気
（自分のよさやとりえ）
- ◇協調性
（他者とのかかわり・連携）

家庭学習の推進

- ◇基本的生活習慣の徹底
（早寝・早起き・朝ごはん、スマホ・ゲームの正しい使い方・約束）
- ◇自主学習の定着
（学年に応じた学習内容の工夫、時間の設定
タブレット活用）
- ◇読書活動の推進（定期的な読書週間、親子読書）
- ◇家庭との連携（家庭学習のしおり等の活用）

授業改革

- ◇わかる授業の実践
（個別最適な学びと協働的な学びの一体化、杉戸スタンダードの実践、表現力・読解力の向上、基礎基本の定着）
- ◇認め合い 学びあい 高めあい 思いあいがうれしい授業
（学習指導や教材の在り方、一人一人の可能性を見出す指導、相互授業参観等の研修）
- ◇ICTの活用
（授業の質を高め、深い学びの授業の展開）

基礎力・学習スキルの育成

- ◇学習習慣の徹底
（挨拶、返事、姿勢、発表ノート指導）
- ◇義務教育9年間を見通した基礎基本の定着
（小テスト、単元テスト、スキルアップタイム等を通して、鍛えて伸ばす指導の徹底）
- ◇読解力・表現力の育成
（朝読書、家読、読み聞かせ、日記指導、講和後の指導、新聞の活用等）
- ◇興味・関心を高める各種検定試験
（漢字検定、英語検定等）
- ◇ICTの活用
（個々の学びの支援・適切な情報手段の活用）